

初期設定シート〔システム運用設定〕

※Enterpriseはプロステージと同じ

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備 考	プロ ステ ージ	N E X T	匠	推奨設定
1 基本情報										
2	ユーザID管理	ユーザ管理	ユーザIDを管理する場合、設定します。 ユーザ管理を「しない」に設定した場合はシステム起動時にログイン画面が表示されません。	●する ○しない	可		○	○	○	する
3		ログインエラー回数	ログインエラー回数を設定します。 ユーザIDもしくはパスワードを間違えた回数が設定した回数を超過した場合、ロックアウトを「する」に設定した場合は、システムがロックアウトされ、起動できなくなります。その場合はシステム管理者にご連絡ください。	3回（1～10回まで）	可		○	○	○	3回
4		パスワード桁数	パスワードの桁数を設定します。	0桁以上（最大20桁 0は制限なし）	可		○	○	○	8桁
5		パスワード文字設定	パスワードの文字を設定します。 パスワードに含む必要がある文字の種類を選択します。	<input type="checkbox"/> 記号 <input type="checkbox"/> 数字 <input type="checkbox"/> 英字（小） <input type="checkbox"/> 英字（大）	可		○	○	○	記号／数字 ／英字（小） ／英字（大）
6		パスワード変更	利用者側でパスワードの変更を許可する場合、設定します。 「拒否」を設定した場合、管理者がパスワードを管理します。 「許可」を設定した場合、利用者がパスワードを管理します。管理者は初期パスワードを設定します。利用者がパスワードを忘れた場合、管理者がパスワードを初期化（再設定）します。	●拒否（管理者がパスワードを管理する） ○許可（利用者がパスワードを管理する）	可		○	○	○	許可
7		ロックアウト	ログインに失敗した場合、ユーザIDを使用できなくする（ロックアウト）場合、設定します。	○する ●しない	可		○	○	○	する
8		パスワード期限	パスワード期限を設定します。 「なし」は、パスワードの変更期限が制御されません。利用者側でパスワードの変更は自由になります。 「日指定」は、毎月指定日にパスワードを変更させます。 「月指定」は、○ヶ月に1回、パスワードを変更させます。 「年指定」は、○年に1回、パスワードを変更させます。 ○「変更指定日」は、指定年月日にパスワードを変更させます。	●なし ○日指定 __日毎（末日は99を設定） ○月指定 __月毎 ○年指定 __年毎 ○変更日指定 ____年__月__日	可	パスワード変更が「許可」の場合、設定します。 拒否メッセージ「パスワードの期限が過ぎています。パスワード変更を行ってください。」	○	○	○	月指定 3ヶ月
9		パスワード期限設定対象	パスワード変更を許可する対象機能を設定します。	<input type="checkbox"/> ログイン <input type="checkbox"/> 承認	可	パスワード変更が「許可」の場合、設定します。	○	○	○	ログイン 承認
10		同一パスワード設定不可世代数	パスワード変更時、同一パスワードの利用を禁止する世代数を設定します。	1世代	可	パスワード変更が「許可」の場合、設定します。	○	○	○	3世代
11	部門セキュリティ	部門セキュリティ	部門セキュリティを利用する場合、「する」 「新規保存も許可しない」を設定します。	○する ●しない	可	※「新規保存のみ許可する」は利用しません。	○	×	×	しない

初期設定シート〔システム運用設定〕

※Enterpriseはプロセージと同じ

2024/1/31

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備 考	プロ セ ジ	N E X T	匠	推奨設定
12	電子帳簿保存	電子帳簿保存	「国税関係帳簿の電磁的記録等による保存等の承認申請」を行い、本システムで伝票の変更履歴を管理する場合、設定します。「する」を設定した場合、自社で決定している期間（一般的には7日）を設定します。	○する（__日以降の変更履歴を管理） ●しない	可		○	×	×	しない
13	アクセス履歴	アクセス履歴管理	アクセス履歴の管理レベルを設定します。「レベル1」は、各機能の起動と終了のみ管理します。「レベル2」は、「レベル1」に加え、各機能の更新と出力を管理します。「レベル3」は、「レベル2」に加え、各機能で保存・削除した情報及びデータ出力した条件を管理します。「レベル3」を利用するためには、〔内部統制システム〕の購入が必要です。	●する （○レベル1 ●レベル2 ○レベル3） レベル3は〔内部統制オプション〕が必要 ○しない	可		○	※2	※2	する レベル2 レベル3
14	履歴管理機能		各情報の変更履歴を管理する場合、設定します。				○	○	○	
15		受注履歴	〔受注工事登録〕の変更履歴を管理する場合、設定します。設計変更による契約（請負）日、請負金額の増減、変更理由の管理は〔受注工事登録〕の請負履歴で管理します。	○する ●しない	可		○	○	○	しない
16		予算履歴	変更予算を管理する場合、設定します。〔実行予算登録〕の変更履歴を管理します。前回の予算と比較しながら入力する場合、入力時前回履歴比較「する」を設定します。	●する （入力時前回履歴比較 ●する ○しない） ○しない	可		○	○	○	する 前回履歴比較＝する
17		発注履歴	前回の発注額と比較しながら入力する場合、入力時前回履歴比較「する」を設定します。	入力時前回履歴比較 ●する ○しない	可		○	○	○	前回履歴比較＝する
18		受注履歴（販売）	〔受注入力〕の変更履歴を管理する場合、設定します。	○する ●しない	可		○	○	○	しない
19		発注履歴（仕入）	〔発注入力〕の変更履歴を管理する場合、設定します。	●する ○しない	可		○	○	○	しない
20	帳票	帳票データ出力時引用符	帳票のデータ出力（CSV）の値の引用符を設定します。エクセルで確認する場合、「ダブルコーテーションで括る」「文字項目のみ」を設定します。他システムとの連携に利用する場合、他システムの仕様に従って設定します。	■ダブルコーテーションで括る （●文字項目のみ ○全項目）	可		○	○	○	ダブル 文字
21	文字	VISTA追加文字	Windows Vistaで追加された文字を利用する場合、設定します。通常は、「許可」を設定します。	○拒否 ●許可	可	外字エディタを利用している場合、Vistaの文字が問題になる可能性があります。	○	○	○	許可

初期設定シート〔システム運用設定〕

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備 考	プロ ステ ージ	N E X T	匠	推奨設定
22	手形期日	手形期日算出方法	手形期日の算出方法を設定します。 「日固定」は、手形期日の日を固定します。 例 20日支払 90サイト 3ヶ月後 20日 振出日2/20 → 期日5/20 振出日2月に3ヶ月を加算し5月20日を 算出します。 「月数+日数」は、月と日にそれぞれ加算して計 算します。 例 90サイト 3ヶ月後 5日後 振出日2/20 → 期日5/25 振出日2月に3ヶ月、20日に5日を加算し 5月25日を算出します。	●日固定（日を固定にします） ○月数+日数（月数と日数を加算します）	可	〔手形情報〕〔J〕V情報にて利用します。	○	○	○	日固定
23	立替支払	立替支払時の付替伝票設定	〔支払情報〕の立替支払について、仕訳の作成 方法を設定します。 「付替不要」の場合、立替金の取引先は立替で 仕訳が作成され、〔支払自動振替〕では付替伝 票は作成されません。 「支払自動振替に付替伝票を選択する」の場 合、立替先の取引先は支払先で仕訳が作成さ れ、立替先に置き換えるための付替仕訳が〔支 払自動振替〕で作成されます。本設定は、旧シ ステムを統合した際に発生している設定です。 通常は、「付替不要」を設定します。	●付替不要 ○支払自動振替時に付替伝票を選択する	可	〔支払情報〕の〔支払自動振替〕にて利用します。	○	○	○	付替不要
24	取引先の集約	取引先の集約管理	〔支払一覧表〕にて支払先を集約して出力する 場合、設定します。支払先の支店毎に作成した 支払データを支払先を集約して出力します。	○する ●しない	可	〔支払情報〕の〔支払一覧表〕にて利用します。 集約先の取引先は、〔取引先登録〕で設定します。	○	○	○	しない
25	受注時与信管理	受注時与信管理機能	受注限度額のチェックを利用する場合、設定し ます。 「警告」は、保存することが可能です。 「エラー」は、保存することが不可能です。 名寄せ利用する場合、「得意先を集約して与信 管理する」にチェックを付けます。	●しない ○警告 ○エラー （□得意先を集約して与信を管理する）	可	〔原価情報〕の〔受注工事登録〕にて利用します。 集約先の取引先は、〔取引先登録〕で設定します。	○	○	○	警告
26	コード桁・タイプ	取引先/社員コード	取引先/社員コードの桁数とタイプ（英字有 無）を設定します。 コードに英字を利用する場合、タイプ「半角英 数字」を設定します。	●半角数字（英字無） ○半角英数字（英字無） _6_桁（20桁迄）	不可 ※1	半角英数字の場合、コードの（左）ゼロ埋めは行われませ ん。	○	○	○	
27		部門コード	部門コードの桁数とタイプ（英字有無）を設定 します。 コードに英字を利用する場合、タイプ「半角英 数字」を設定します。	●半角数字（英字無） ○半角英数字（英字無） _4_桁（20桁迄）	不可 ※1	半角英数字の場合、コードの（左）ゼロ埋めは行われませ ん。	○	○	○	
28	整数部・小数部・小数 ゼロ表示	数量	数量の整数部桁数と小数部桁数と小数部ゼロ表 示を設定します。	6桁（12桁迄） 3桁（3桁迄） ●非表示 ○表示	不可 ※1		○	○	○	

初期設定シート〔システム運用設定〕

※Enterpriseはプロセスと同じ

2024/1/31

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備 考	プロ セス ステ ータ ス	N E X T	匠	推奨設定
29		単価	単価の整数部桁数と小数部桁数と小数部ゼロ表示を設定します。	8桁（12桁迄） 3桁（3桁迄） ●非表示 ○表示	不可 ※1		○	○	○	
30	画面設定 1									
31	検索画面設定	部門検索	検索画面の検索結果の表示方法を設定します。	●ツリー図 ○一覧	可		○	○	○	ツリー図
32		工種検索	検索画面の検索結果の表示方法を設定します。	●ツリー図 ○一覧	可		○	○	○	ツリー図
33		分類検索	検索画面の検索結果の表示方法を設定します。	●ツリー図 ○一覧	可		○	○	○	ツリー図
34		工種検索初期表示階層	工種検索をツリー図で表示した時の初期階層を設定します。	○する （○1階層 ○2階層 ●3階層） ●しない	可	〔原価情報登録〕工種別原価管理「する」の場合、「する」を選択することで、工種検索をツリー図で表示した時の初期表示階層を設定することができます。	○	○	○	しない
35		工種検索(初期検索)	「する」を設定した場合、検索画面を起動したとき、全てのコードが検索結果に表示された状態で起動されます。 「しない」を設定した場合、検索画面を起動したとき、検索結果はゼロ件で起動されます。	●する ○しない	可	利用する工種コードが多い場合、検索画面の起動が遅くなります。検索画面を起動したときのコード表示を行わないように設定することにより、起動時間を改善します。システムを利用する環境によって、起動時間は異なります。検索画面の起動が遅くなった場合、「しない」に設定します。	○	○	○	する
36		費目検索(初期検索)	「する」を設定した場合、検索画面を起動したとき、全てのコードが検索結果に表示された状態で起動されます。 「しない」を設定した場合、検索画面を起動したとき、検索結果はゼロ件で起動されます。	●する ○しない	可	利用する費目コードが多い場合、検索画面の起動が遅くなります。検索画面を起動したときのコード表示を行わないように設定することにより、起動時間を改善します。システムを利用する環境によって、起動時間は異なります。検索画面の起動が遅くなった場合、「しない」に設定します。	○	○	○	する
37		細目検索(初期検索)	「する」を設定した場合、検索画面を起動したとき、全てのコードが検索結果に表示された状態で起動されます。 「しない」を設定した場合、検索画面を起動したとき、検索結果はゼロ件で起動されます。	●する ○しない	可	利用する細目コードが多い場合、検索画面の起動が遅くなります。検索画面を起動したときのコード表示を行わないように設定することにより、起動時間を改善します。システムを利用する環境によって、起動時間は異なります。検索画面の起動が遅くなった場合、「しない」に設定します。	○	○	○	する
38		分類検索(初期検索)	「する」を設定した場合、検索画面を起動したとき、全てのコードが検索結果に表示された状態で起動されます。 「しない」を設定した場合、検索画面を起動したとき、検索結果はゼロ件で起動されます。	●する ○しない	可	利用する分類コードが多い場合、検索画面の起動が遅くなります。検索画面を起動したときのコード表示を行わないように設定することにより、起動時間を改善します。システムを利用する環境によって、起動時間は異なります。検索画面の起動が遅くなった場合、「しない」に設定します。	○	○	○	する

初期設定シート〔システム運用設定〕

※Enterpriseはプロセスと同じ

2024/1/31

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備 考	プロ セス ステ ータ ス	N E X T	匠	推奨設定
39		検索出力件数チェック	検索に時間がかかる場合、1回の検索で検索する件数を設定します。検索件数のチェックを行わない場合、「しない」を設定します。	●しない ○警告 （__件以上チェック対象とする） ○エラー （__件以上チェック対象とする）	可	対象となる検索画面は以下のとおりです。 ・取引先検索 ・細目検索 ・商品検索 ・伝票検索 ・注文書No.検索 ・引合物件検索 ・見積No.検索 ・受注工事検索 ・請求伝票検索 ・でんさいデータ検索 ・でんさい予定データ検索 ・でんさい譲渡履歴データ検索 ・資産移動履歴検索 ・受注検索 ・売上・出荷検索 ・発注検索 ・仕入検索 ・仕入諸掛No.検索	○	○	○	警告
40		入力者情報編集	各画面の入力者情報の変更を許可する場合、設定します。	○する ●しない	可		○	○	○	しない
41		工事検索名称	〔受注工事検索〕で利用する検索項目を設定します。	●正式名称 ○略称	可		○	○	○	正式名称
42		取引先検索名称	〔取引先検索〕で利用する検索項目を設定します。	●正式名称 ○略称	可		○	○	○	正式名称
43		取引先検索 検索結果	〔取引先検索〕で社員の連絡先（郵便番号、備考、TEL）を表示しない場合設定します。	●社員の連絡先を表示する ○社員の連絡先を表示しない	可		○	○	○	社員の連絡先を表示する
44		現場検索名称	〔現場検索〕で利用する検索項目を設定します。	●正式名称 ○略称	可		○	○	○	正式名称
45		摘要入力方法	摘要の入力がパターン化されている場合、「入力画面を起動」を設定します。摘要入力画面が起動し、パターンから設定して入力します。毎回違う摘要を入れることが多い場合、「直接入力」を設定します。	○入力画面を起動 ●直接入力	可		○	○	○	直接入力
46		支払区分表示設定	支払方法を設定します。	■現金 ■手形 □ファクシング □でんさい	可		○	○	○	現金/手形
47		完成計上区分表示設定	利用する完成計上区分を設定します。	■完成基準 ■進行基準 ■原価回収基準	可		○	○	○	完成基準/進行基準/原価回収基準
48		帳票のコード終了条件の自動設定	帳票の条件（範囲指定）について、開始条件を入力すると終了条件に同じ値を自動設定します。本機能を利用しない（終了条件に同じ値を自動設定させない）場合、設定します。	●自動設定する（開始条件で上書き） ○自動設定しない	可		○	○	○	自動設定する

初期設定シート〔システム運用設定〕

※Enterpriseはプロセスと同じ

2024/1/31

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備考	プロ セス ステ ータ ス	N E X T	匠	推奨設定
49		帳票 プリント設定記憶	ユーザ毎、帳票機能毎に前回出力したプリント設定情報を記憶し、出力時の初期値とします。本機能を利用しない（プリント設定情報を毎回指定する）場合、「しない」を設定します。	●する ○しない	可		○	○	○	する
50		画面サイズ	変更した画面サイズを記憶する場合、設定します。	○システム初期値（毎回WXGA1280 x 768範囲内で初期化し起動） ●前回の画面サイズ（前回の画面サイズで起動）	可	画面のサイズは、ユーザ・機能単位で記憶します。	○	○	○	前回の画面サイズ
51		標準メニューのレイアウト変更	標準メニュー上のレイアウト（アプリケーション名・アプリケーション順・タブ順）を各ユーザで変更させたくない場合、「許可しない」を設定します。	●許可する ○許可しない	可		○	○	○	許可する
52		税別計表示設定	税別計表示設定を選択します。	●フッタ部に表示 ○税別計画面に表示	可		○	○	○	フッタ部に表示
53		ヘルプ様式	ヘルプの様式を設定します。	●ヘルプweb利用 ○.chmファイル利用	可		○	○	○	ヘルプweb利用
54	入力画面項目設定対象機能設定		入力画面項目設定を利用する場合、設定します。				○	○	○	
55		必須項目見出し背景色	入力画面項目設定を利用する場合、必須項目の見出し背景色を設定します。	●設定する（背景色 赤） ○設定しない	可		○	○	○	前回の画面サイズ
56 画面設定 2										
57	フォーカス移動設定		細目欄および支払/控除条件欄にエンター、TABキーで移動させる場合、設定します。細目を利用しない場合、「対象外」を設定します。			画面の項目は、エンターキーとTABキーで次の項目に移動します。使用しない項目、変更しない項目は、「対象外」を設定します。 支払/控除条件は取引先情報により自動展開されます。 「対象外」で設定しても、マウスでクリックすることで入力が可能です。	○	○	○	
58		実行予算登録 細目情報		○対象 ●対象外	可		○	○	○	対象外
59		発注契約登録 細目情報		○対象 ●対象外	可		○	○	○	対象外
60		発注契約登録 控除条件		○対象 ●対象外	可		○	○	○	対象外
61		振替・支払伝票入力 細目情報		○対象 ●対象外	可		○	○	○	対象外
62		振替・支払伝票入力 摘要		●対象 ○対象外	可		○	○	○	対象
63		振替・支払伝票入力 支払条件		○対象 ●対象外	可		○	○	○	対象外
64		振替・支払伝票入力 控除条件		○対象 ●対象外	可		○	○	○	対象外
65		出来高・請求査定入力 細目情報		○対象 ●対象外	可		○	○	○	対象外
66		出来高・請求査定入力 支払条件		○対象 ●対象外	可		○	○	○	対象外
67		出来高・請求査定入力 控除条件		○対象 ●対象外	可		○	○	○	対象外
68	消費税端数自動調整設定		各画面の消費税端数調整方法を設定します。画面の明細の消費税額の合計と金額（外税の場合は税抜額、内税の場合は税込額）の合計から再計算した消費税額（画面単位（伝票単位）に再計算した消費税額）との差異を明細の最大の消費税額で調整します。			外税と内税が混在する場合、税抜額の合計から消費税額を算出し調整します。	○	○	○	
69		発注契約登録		○する ●しない	可		○	○	○	しない

初期設定シート〔システム運用設定〕

※Enterpriseはプロセージと同じ

2024/1/31

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備 考	プロ セ ジ ン グ	N E X T	匠	推奨設定
70		支払伝票入力		○する ●しない	可		○	○	○	しない
71		出来高査定入力		○する ●しない	可		○	○	○	しない
72		工事請求査定入力		○する ●しない	可		○	○	○	しない
73		仕入入力		○する ●しない	可		○	○	○	しない
74		売上入力		○する ●しない	可		○	○	○	しない
75		出荷入力		○する ●しない	可		○	○	○	しない
76	保存後再表示設定		保存後に次のデータを連続して入力する場合、「クリア」を設定します。「クリア」は保存後に画面をクリアし、次の伝票を入力できるように処理されます。 保存後に入力した情報を確認する場合、「再表示」を設定します。「再表示」は保存後に画面に保存したデータが残り、確認が可能です。			経理（入力）担当者が次々と入力することが多い場合、「クリア」を設定します。伝票を連続して入力する場合に優れています。 保存後に画面から帳票（例えば注文書）を印刷する場合、「再表示」を設定します。次のデータを入力する場合、ツールバーのクリアを実行してから次のデータを入力します。	○	○	○	
77		振替伝票入力		●再表示 ○クリア	可		○	○	○	クリア
78		支払伝票入力		●再表示 ○クリア	可		○	○	○	クリア
79		出来査定高入力／工事請求査定入力		●再表示 ○クリア	可		○	○	○	再表示
80		仕入入力		●再表示 ○クリア	可		○	○	○	クリア
81		売上・出荷入力		●再表示 ○クリア	可		○	○	○	クリア
82		請求入力・請求明細入力		●再表示 ○クリア	可		○	○	○	クリア
83		入金入力		●再表示 ○クリア	可		○	○	○	クリア
84	注文書No.・発注No.展開設定		注文書No.の明細展開方法を設定します。				○	○	○	
85		支払伝票入力		■発注残高一覧より選択 ■全明細 ■全明細（発注残のみ） ■注文書No.の関連付けのみ	可		○	○	○	
86		支払伝票入力（明細）		■発注残高一覧より選択 ■注文書No.の関連付けのみ	可		○	○	○	
87		請求査定入力（明細）		■発注残高一覧より選択 ■注文書No.の関連付けのみ	可		○	○	○	
88		工事日報入力（明細）		■発注残高一覧より選択 ■注文書No.の関連付けのみ	可		○	○	○	
89		仕入入力		■全明細 ■全明細（発注残のみ） ■発注No.の関連付けのみ	可		○	○	○	
90		売上・出荷入力		■全明細 ■全明細（発注残のみ） ■発注No.の関連付けのみ	可		○	○	○	
91	細目情報使用設定		各画面の細目入力方法を設定します。				○	○	○	
92		工事原価予想入力（明細）		○子画面を表示する ●直接入力する	可		○	○	○	直接入力する
93		JV実行予算登録		○使用しない ○子画面を表示する ●直接入力する	可		○	○	○	直接入力する
94		受注確定（見積）		○使用しない ○子画面を表示する ●直接入力する	可		○	○	○	直接入力する
95		JV振替伝票入力		●使用しない ○子画面を表示する ○直接入力する	可		○	○	○	使用しない

初期設定シート〔システム運用設定〕

※Enterpriseはプロセージと同じ

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備 考	プロ セ ス テ リ ン グ	N E X T	匠	推奨設定
96		仕訳辞書登録		●使用しない ○子画面を表示する ○直接入力する	可		○	○	○	使用しない
97 画面設定 3										
98	PDF設定		帳票機能で出力するPDFに対するアクセス許可情報（初期値）を設定します。				○	○	○	
99	PDF編集	PDF編集	PDFの設定を「編集可能」または「編集不可」に設定します。	●編集可能 ○編集不可	可		○	○	○	編集可能
100	PDFアクセス許可パスワード	PDFアクセス許可パスワード	PDFに設定するアクセスパスワードを設定します。 「編集不可」に設定した場合、必須入力です。		可		○	○	○	
101	編集不可帳票個別設定	編集不可帳票個別設定	特定の帳票のみ編集不可とする場合に対象機能を設定します。 未設定の場合は、すべての帳票機能に適用されます。		可		○	○	○	
102 拡張項目情報										
103	拡張項目（取引先）	拡張コード 1	<input type="checkbox"/> 利用する 項目名：〔 〕	○半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有） _桁（20桁迄）	不可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
104		拡張コード 2	<input type="checkbox"/> 利用する 項目名：〔 〕	○半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有） _桁（20桁迄）	不可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
105		拡張コード 3	<input type="checkbox"/> 利用する 項目名：〔 〕	○半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有） _桁（20桁迄）	不可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
106		拡張コード 4	<input type="checkbox"/> 利用する 項目名：〔 〕	○半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有） _桁（20桁迄）	不可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
107		拡張コード 5	<input type="checkbox"/> 利用する 項目名：〔 〕	○半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有） _桁（20桁迄）	不可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
108		拡張数値 1	<input type="checkbox"/> 利用する 項目名：〔 〕		不可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
109		拡張数値 2	<input type="checkbox"/> 利用する 項目名：〔 〕		不可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
110		拡張数値 3	<input type="checkbox"/> 利用する 項目名：〔 〕		不可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
111		拡張文字列 1	<input type="checkbox"/> 利用する 項目名：〔 〕		不可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
112		拡張文字列 2	<input type="checkbox"/> 利用する 項目名：〔 〕		不可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
113		拡張文字列 3	<input type="checkbox"/> 利用する 項目名：〔 〕		不可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	
114		拡張文字列（長） 1	<input type="checkbox"/> 利用する 項目名：〔 〕		不可 ※1	全角 6 4 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	

初期設定シート〔システム運用設定〕

※Enterpriseはプロセスと同じ

2024/1/31

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	運用途中 変更	備 考	プロ セス ステ ータ ス	N E X T	匠	推奨設定
115		拡張文字列（長）2	<input type="checkbox"/> 利用する 項目名：〔 〕		不可 ※1	全角64桁の文字情報として管理します。	○	○	○	

※1：設定後、データが1件以上登録された時点で、設定変更不可になります。データが1件も登録されていない場合は、設定変更可です。